

広報見聞録

「ふれあい広場に参加した皆さん」にインタビュー

Koho - kenbunroku



赤い羽根共同募金活動に参加していた、北檜山中学校生徒会執行部の皆さん！

「私たちは楽しいことをするのが大好きで、先生から募金活動の話聞いた時も、すぐ『参加したい』と答えました。今日は、たくさん募金してくれた方や、2回・3回と募金してくれた方もいて、そういう時はとても嬉しかったです。参加してよかったです。」

(左から、吉成唯月さん、向井真里奈さん、西村祐香さん、山本東季さん、高田紗希さん)

9月29日行われた「第7回せたな町健康づくりの集い」ふれあい広場の12せたな。たくさんの方の笑顔を会場で見ることができました。笑つくと、これこそが「健康づくり」なのではないでしょうか。会場にいた皆さんの声を紹介します。(関連記事8ページ)



当日、国民健康保険健康優良者表彰式に出席していただいたお二人です！

「時には体調が気になることもありますが、なんだかんだ忙しくて、つつい病院に行かないのもあって…でも忙しくしているのが体にいいのかもしれないね。」(写真左：松田ウメ子さん)
「特に気を付けていることは無いですが、エアロビクスを25年続けています。運動を続けていたのが良かったのかな。これからも続けていこうと思っています。」(写真右：松林良子さん)

ビンゴゲームで1番！



「今日はこうやって朝からずっと参加してますけど、私は結構病気をしてね、入院や手術もしたんですよ。でも今は小さな畑を作ったりおかげさまで元気でやっています。」(柳井 剛さん)

編集後記

▼町の文化財を紹介しました。歴史や文化を皆さんに知ってもらおうのは難しいですね。一つ一つの出来事ではなく、たくさん積み重ねてあつてつづられていいます。私たちが住んでいる町も、たくさん人の歴史の積み重ねがあつたからこそ今がある。そんな感じをうけました。▼今年のふれあい広場も多くの方が来場してくれました。皆さんが気にしている健康に関する場にしていただけたのではないのでしょうか。会場でお手伝いをしていた北檜山中学校の生徒会執行部の皆さんは全員が女子でした。一人力せをひいて来ていると言っていました。その生徒さんも女子との時代遅れ！と思うのはおかしいか？(編集後)

